



地域一番の歯科医院を目指しています。

141号

山本歯科医院通信～「おだいじに」～

この「おだいじに」では最新の歯科の話題や、皆さんが普段疑問を持たれている事柄等についての情報を提供したいと思っております。こんなこと聞いてみたい、あれってどうなんだろう？そんなことがあればどんどんリクエストしてください

2026年9月号



～歯医者さんの待合室にも「思いやり」を～

歯医者さんに来る日は、誰だって少し憂うつです。

「今日は痛いかな...」

「麻酔は効くだろうか...」

「早く終わるといいな...」

そんな気持ちで来院される方も多いと思います。実は、私たちスタッフも毎日少しだけドキドキしています。

「今日は皆さんが気持ちよく過ごせる一日になりますように」

「安心して帰っていただけますように」

そんな思いで、患者さんをお迎えしています。

ところが時々、待合室で大きな声を出されたり、受付で強い口調になったりする場面があります。もちろん、痛みや不安、長くお待たせしてしまったことなど、さまざまなご事情があることは私たちも十分理解しています。歯科医院は決して楽しい場所ではありませんから、そのお気持ちに寄り添いたいと考えています。

でも、不思議なことに「大きな声」は診療の順番を早める魔法ではありませんし、「にらむ力」で麻酔が効きやすくなることもありません(笑)。

そして何より、その場にいらっしゃる他の患者さんや小さなお子さん、ご高齢の方まで、不安な気持ちにさせてしまうことがあります。スタッフも一生懸命対応していますので、強い言葉を受けると少しだけ悲しい気持ちになってしまいます。

私たちが何より大切にしたいのは、この地域で長く安心して通っていただける歯科医院であることです。そのためには、患者さん同士、そして患者さんとスタッフがお互いを尊重し合える雰囲気がかかせません。

スタッフも一人の人間です。笑顔で接していただければ、私たちも笑顔でお迎えできます。もちろん、私たちも丁寧な説明と気持ちのよい対応を心掛けてまいります。

「ありがとう」、「よろしくお願いします」と

「お疲れさまでした」、「お大事になさってください」が自然に行き交う待合室は、きっと治療への緊張も少し和らげてくれるはずです。

山本歯科医院は稲沢市の地域に根付いた歯科医院です。患者さんとスタッフが「お互いを大切にする」ことで成り立っています。

これからも皆さまと一緒に、温かく、安心して通える歯科医院を育てていければ嬉しく思います。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

お互いに思いやりを持って、気持ちよい歯科医院に 



今回の裏面の担当は原さんと松本さんです。
スタッフ全員、毎日頑張っています。

山本歯科医院 tel 0587-33-0570 fax 0587-33-0571
<http://yamamoto-dc.racoo.co.jp/>



歯医者に痛い時だけ行っていませんか？

今は、予防が当たり前の時代です。歯医者には痛くなってからだと遅い場合が多いです…。定期検診に行っている人と、痛い時だけ行く人では、どれだけの差があるのかまとめてみました。

①虫歯・歯周病の進行度 [定期検診に行っている人→Aさん：痛い時だけ行く人→Bさん とします]

Aさん：虫歯や歯周病の初期段階での対応が可能であり、大切な歯を長く残すことができる。

Bさん：何もしていなくても痛む時は、大きな虫歯の場合が多い。歯周病の場合は、すでに進行してしまっている場合が多いため、大切な歯を失う可能性が高まる。

②歯が残る本数

・定期検診に行っている人：28本中 20～25本

・定期検診に行っていない人：28本中 8～15本

定期検診でこまめにチェックしていると将来残る歯の本数は、10本以上の差があることが分かっています。

③トータルの医療費

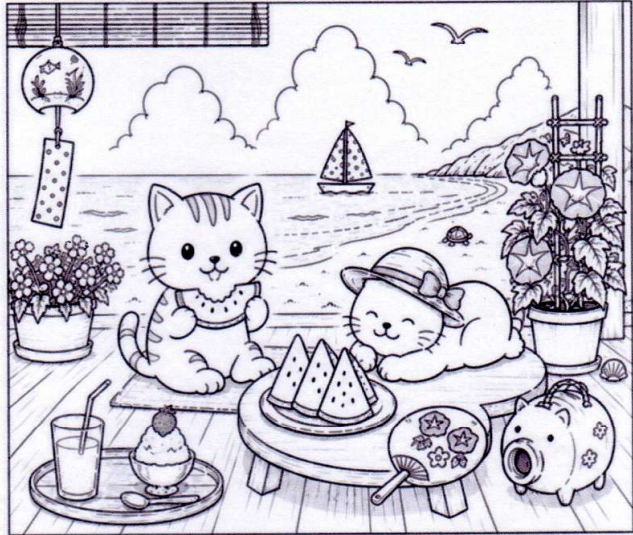
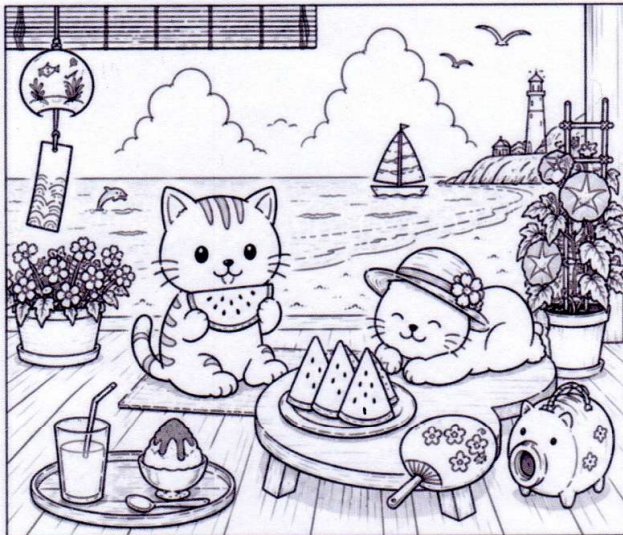
お口の健康は全身の健康の入り口です。

日本歯科医師会などの調査によると、49歳を境にして、定期検診を受けている人の方が受けていない人よりも総医療費が安くなり、65歳時点では、年間約15万円の差が出ることがわかっています。

— 原 —

まちがい探し! 🔍

右の絵とちがうところを12か所見つけてください。
どこがちがうか、わかるかな？



誰でもできる 夏ののりきりコツ



こまめに水分補給をしよう
のどがかわく前に、少しずつ水分をとることが大切です。



しっかり眠って体力回復
睡眠を十分にとることで、疲れがとれて元気になります。



バランスのよい食事をとろう
野菜やたんばく質をしっかりとり、体の調子を整えましょう。



涼しく過ごそう
通気性のよい服を選んだり、室温を調整して快適に。



休憩とリラクスの時間をつくろう
がんばりすぎず、ほっとできる時間も大切にしましょう。



朝の光を浴びてリズムを整えよう
朝日を浴びると、体内時計が整い、元気に一日をはじめられます。

松本